



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2012～2013年度 RI会長 田中 作次  
RIテーマ Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

クラブテーマ「チ・カラを出そう」会長 太田政人

副会長 山本良一 幹事 石井司人

## 第1140回 例会 2013.6.14(金)晴

司会:石井和郎君 指揮:久保栄子君  
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 太田政人君

皆さまこんにちは、私が所属しています日本歯科医師会はこの度6月4日から6月10日まで国民の歯科保健に対する関心をより向上させるために「歯と口の健康週間」を展開しました。



6月4日が語呂合わせで「むし歯予防デー」として一般には知られていますが、正式には、この名称は昭和3年に日本歯科医師会が口腔衛生の普及を目的として採用し昭和13年まで11年間使用しただけです、その後は「護歯日」「健民ムシ歯予防運動」昭和18年から23年までは戦争のため中止され昭和24年に「口腔衛生週間」として復活し「口腔衛生強調運動」再び「口腔衛生週間」と名前を変え昭和33年から平成24年までは「歯の衛生週間」として長い間続けてきました、そして今年度から「歯と口の健康週間」と名称変更いたしました。名前は変わっても目的は同じ『歯科衛生思想の普及啓発と地域における歯科保健事業の積極的な推進』です。歯と口は国民が健康に生きていく力を支えるものであり、歯の病気の予防や歯と口の健康を保つことが必要です。会長挨拶いたします、ありがとうございました。

### 出席報告

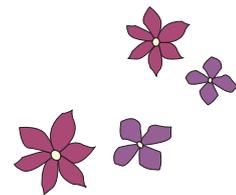
	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/33	84.85%	29/33	87.88%
今回	27/33	81.82%	会員総数	34名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、小林君、服部君、山口(雅)君、米山君、渡邊君

### おめでとう

会員誕生日 6月20日 杉山 隆君



### 今日の料理



### スマイルボックス

山本 章君: やっと梅雨に入った感じです。みなさんががんばりましょう。

加藤正幸君: 本日卓話です。眠くなったら私のせいですのでどうぞ気にしないで結構です。

石井邦夫君: 太田会長、石井幹事、1年間ご苦労様でした。

岡 良森君: 水曜日早朝緊急搬送で社会保険病院に運ばれました。胆石発作でした。何年かかけて育てた胆石ともそろそろ決別するときかな?

## 卓話

加藤正幸君

当社のお客様が流通業と飲食関係が多い為、業界の近況状況を私なりに感じている所を話させていただきます。

コンビニ:セブンイレブン・ファミリーマート・ローソン・  
サークルK・ミニストップ・ヤマザキ・サンクス・

大手スーパー:ヨカ堂・イオン・西友・ダイエー

ローカルスーパー:マックスバリュートカイ・マム・ポテト・  
カダイケ・あおき・

アパレル:ユニクロ・しまむら・コナカ・青木・

通販:アスクル・アマゾン・

ハンバーガー:マクドナルド・モスフード・ロッテリア・

牛丼:吉野家・松屋・すきや・

100円ショップ:ダイソー・オレンジ・レモン・

ドラッグストア:クリエイト・ハック・マツモトキヨシ・ウインダーランド・

ホームセンター:ホームアシスト・カインズ・エスポット・

回転すし:かっぱ・スシロー・くら・はま・

各業種チェーン化が進んでいるこの状態が続いていくのか、どこかで方向転換があるのか・・・  
まず最近のコンビニ業界を取り上げてみる。  
セブン・ファミマ・ローソンの勝組とその他コンビニに別れ食品スーパーとドラッグストアを食っている。  
便利性がお客の支持を受けている。  
アパレルユニクロは今後、製造地・販売店をどこへ求めていくのか。  
イオンは今後どこへ向かっていくのか・・・  
当社とマックスバリュ東海との関係、物流変更により取引に大きな影響が出ている。  
キミサワ・ハックキミサワ・CFSコーポレーション・イオンキミサワ・  
マックスバリュ東海へ経営資本が時代の流れと共に変更してきた。  
ローカルスーパー、ひのや・キミサワ・ヤオハンすべてなくなる。昔の販売形態に戻る。  
御用聞き方式→各家庭へ配送→よりユーザー様と近づく。

マックスバリュ東海 神尾社長談・  
各店舗にて地域内イベント情報集め応じた商品提供・  
少量、簡単調理、画一せず地域特性生かした売場作り・  
地場商品の取り扱い増やす・

私の希望、各製造業国内へ生産工場残す為、方策を進めてもらいたい・

## ROTARY NEWS

### 自分自身から始まる平和を語り合った広島平和フォーラム

5月17日、広島で開催されたロータリー世界平和フォーラムにあわせ、田中作次RI会長は、ロータリーや地元のリーダーと共に平和記念公園を訪れ、第二次世界大戦中に投下された原子爆弾によって命を落とした人々の慰霊碑に献花しました。その後会長は、広島平和資料館を訪問し、多くの世界のリーダーが名前を記してきたゲストブックに記帳しました。

日本人である田中会長(八潮ロータリー・クラブ会員所属)にとって、「平和」は重要な意味を持ちます。2012-13年度のRIテーマを「奉仕を通じて平和を」とした会長は、ロータリアンや一般の人々、特に若い人たちが日常の生活を通じて平和を見つめる機会を提供するため、3回の平和フォーラムを主催しました。

広島平和フォーラムには、ロータリアン、地域のリーダー、学生やロータリー平和センター・プログラム(平和構築者を育成するためのプログラム)学友など、2,700人以上が参加しました。また、湯崎英彦広島県知事と松井一實広島市長もパネル・ディスカッションに参加しました。

今回の広島フォーラムの前には、ベルリン(ドイツ)とホノルル(米国、ハワイ州)でも平和フォーラムが開催されました。いずれも、第二次世界大戦で甚大な被害を受けながら、現在は持続可能な平和の象徴となっていることから、平和フォーラムの開催地として選ばれました。

田中会長は、フォーラムの閉会の辞で次のように述べました。「一つひとつのロータリーのプロジェクト、一つひとつの奉仕が、愛と思いやりを育みます。適切な方法で、正しい理由のために奉仕すれば、平和と調和の中で、人々が一体となれるはずです」